

報道関係者各位

**重要インフラのセキュリティをフィジカル・サイバー両空間から防御！
セントラル警備保障とクラウド型 WAF『攻撃遮断くん』の取次店契約を締結**

ハッカー対策サービスを展開するグローバルセキュリティメーカーの株式会社サイバーセキュリティクラウド（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 CEO：小池 敏弘、以下「当社」）は、セントラル警備保障株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役執行役員社長：澤本 尚志、以下「CSP」）と当社が提供するクラウド型 WAF『攻撃遮断くん』の取次店契約を締結したことをお知らせします。



■ **重要インフラに関わるサイバーセキュリティ対策義務化が加速**

2022年6月17日に開かれた政府のサイバーセキュリティ戦略本部会合では、電力や通信などのインフラ事業者のサイバーセキュリティ対策に関する行動計画を5年ぶりに改定し、経営責任として適切なサイバーセキュリティ対策を義務化しました。

また当社が実施した調査では、市民生活を支えているからこそ強固であるべきインフラ事業者でもサイバー攻撃による情報流出事故が増加しており、その対策が急務となっています。

業種	内容	流出件数
情報通信	第三者による不正アクセスが行われ、加盟店の営業情報や従業員の情報が流出	約2,000万件
空運	顧客情報のデータベースが不正アクセスを受け、氏名、会員番号、ステータスが流出	約100万件
教育	システムサーバーがサイバー攻撃を受け、利用情報が流出	約4.3万件
金融	会員向けスマートフォンアプリがサイバー攻撃を受け、顧客ID情報が不正侵入を受けた	約1.6万件
電力・ガス	提供するアプリに不正アクセスが確認され、メールアドレスが流出	約1万件
電気機器	クラウドサーバーに対するサイバー攻撃が発生し、取引先の一部情報が流出	約8千件
食品	運営するECサイトが不正アクセスを受け、会員情報が流出	約5千件
陸運	運営するECサイトに不正アクセスが発生し、カード情報が流出	約3千件
メディア	運営するECサイトに対するサイバー攻撃が発生し、個人情報が流出	約1千件

※当社調べ 2021年4月

■ 施設・機械警備など「防犯対策のスペシャリスト」である CSP と取次店契約の締結

当社はホームセキュリティ・オフィスセキュリティなどを始め、重要インフラ防御を担い総合的な防犯対策を行う CSP とフィジカル・サイバー両空間のセキュリティ領域をフルカバーするための第一弾として、当社が提供する累計導入社数・サイト数で国内 No.1※の実績を持つクラウド型 WAF『攻撃遮断くん』の取次店契約を締結しました。今後は取次店としてだけに留まらず、両社の強みを融合することで、従来からの警備サービスの機能向上だけでなく、サイバー領域を絡めた新たなビジネス展開を検討していきます。



左) 株式会社サイバーセキュリティクラウド 代表取締役社長 兼 CEO 小池 敏弘 右) セントラル警備保障株式会社 代表取締役執行役員社長 澤本 尚志氏

■ セントラル警備保障株式会社 代表取締役執行役員社長 澤本 尚志氏からのコメント

昨今は重要インフラを始めとした、市民生活に多大な影響を与えるサイバー攻撃が増加しています。一方で高度なサイバーセキュリティを構築できるリソースの豊富な大企業に比べて、中小企業は取り組みを進めることが難しく、対応する人材も不足していると感じており、中小企業を支援する目的で開始したものが「CSP サイバーガード」です。

社会情勢の変化と共にセキュリティ企業が社会に貢献すべき事柄は多様化しており、CSP はオールマイティな「トータルセキュリティ企業」として、今まで以上に社会に貢献可能な企業へと成長するために、他社との取り組みが不可欠だと考えています。

今回、サイバーセキュリティクラウド社との取次店契約によって、従来からの強みである警備のみならず、サイバー領域の強化とセキュリティ分野へのさらなるマーケット拡大にも取り組んでまいります。

■ 株式会社サイバーセキュリティクラウド 代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘からのコメント

企業のリモートワークや DX などの進行を要因の 1 つに、サイバー攻撃はこの 10 年間で約 45 倍に増え、攻撃自体も巧妙になっています。一方、サイバー攻撃に対して「何をしたら良いか分からない」という声も多く、日本は諸外国と比較してもサイバーセキュリティ強化が遅れているのが現状です。攻撃の増加に伴い企業のサイバー攻撃対策は急務であり、多くのお客様に当社サービスをお届けすることが必要だと考えています。

今回、セキュリティ分野で幅広く事業展開をしているセントラル警備保障株式会社との取次店契約を締結しました。これにより、さらに多くのお客様に当社サービスをお届けできるようになります。今後も Web セキュリティサービスの提供を通じて、当社の理念である「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」ことに尽力してまいります。

■ クラウド型 WAF『攻撃遮断くん』について

『攻撃遮断くん』サービスサイト：<https://www.shadan-kun.com>

守 攻撃遮断くん

クラウド型 WAF『攻撃遮断くん』は、Web サイト・Web サーバへのサイバー攻撃を可視化・遮断する Web セキュリティサービスです。ディープラーニング（深層学習）を用いた攻撃検知 AI エンジン“Cyneural（サイニューラル）”を活用し、一般的な攻撃の検知はもちろん、未知の攻撃の発見、誤検知の発見を高速に行くと共に、世界有数の脅威インテリジェンス“Cyhorus（サイホルス）”により、最新の脅威にもいち早く対応します。累計導入社数・サイト数で国内 No.1※を獲得し、企業規模を問わずご利用いただいています。



■ セントラル警備保障株式会社について

会社名：セントラル警備保障株式会社

所在地：〒163-0831 新宿区西新宿二丁目 4 番 1 号新宿 NSビル

代表者：代表取締役執行役員社長 澤本尚志

設立：1966 年 3 月

URL：<https://www.we-are-csp.co.jp/>

■ 株式会社サイバーセキュリティクラウドについて

会社名：株式会社サイバーセキュリティクラウド

所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-1-1 JR 東急目黒ビル 13 階

代表者：代表取締役社長 兼 CEO 小池敏弘

設立：2010 年 8 月

URL：<https://www.cscloud.co.jp/>

サイバーセキュリティクラウドは「世界中の人々が安心安全に使えるサイバー空間を創造する」という理念を掲げ、世界有数のサイバー脅威インテリジェンスと AI 技術を活用した、Web アプリケーションのセキュリティサービス、及び脆弱性情報収集・管理ツールといったハッカー対策サービスを提供しています。これからも私たちは WAF を中心としたサイバーセキュリティにおけるグローバルリーディングカンパニーの 1 つとして、情報革命の推進に貢献してまいります。

主な展開サービス：

- クラウド型 WAF『攻撃遮断くん』：<https://www.shadan-kun.com>

- パブリッククラウド WAF の自動運用サービス『WafCharm』：<https://www.wafcharm.com>

- 改竄検知機能を搭載した『WafCharm for AWS Marketplace』：

<https://www.wafcharm.com/jp/aws-mp>

- 厳選された AWS WAF 用のルールセット『Cyber Security Cloud Managed Rules for AWS WAF』：

[https://aws.amazon.com/marketplace/seller-profile?id=baeac351-6b7c-429d-bb20-](https://aws.amazon.com/marketplace/seller-profile?id=baeac351-6b7c-429d-bb20-7709f11783b2)

[7709f11783b2](https://aws.amazon.com/marketplace/seller-profile?id=baeac351-6b7c-429d-bb20-7709f11783b2)

- 脆弱性情報収集・管理サービス『SIDfm』：<https://sid-fm.com>

※ 日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要：2021 年 10 月期_実績調査



■ **報道関係者のお問い合わせ先**

株式会社サイバーセキュリティクラウド

経営企画部 広報担当：竹谷・川崎

TEL：03-6416-9996

FAX：03-6416-9997

E-Mail：pr@cscloud.co.jp